

令和2年3月15日

シルバー宗像

第62号

会員数 695名 男性553名 女性142名 (令和2年3月1日現在)

(公社) 宗像市シルバー人材センター

宗像市赤間4丁目2-1 TEL:0940-33-1151



家事援助の受注 年々増加 地域のニーズにどう対応するか

国の介護保険法の改正により、宗像市においても介護予防・日常生活支援総合事業が平成28年3月からスタートしました。この事業は、超高齢社会に適応した地域づくりを住民と共に実行することをねらいとしています。センターではこれを受けて、家事援助サービスの担い手として地域からの依頼に応えています。

今後の需要の高まりを受け、当センターにおいても会員確保が喫緊の課題となっています。

受注の現状

センターで受注した家事援助の件数は、令和2年1月末時点で昨年度の受注件数を超えています。(右表参照)

家事援助班は、ほとんど女性会員で、家事全般の軽作業を受けています。現在、690人ほどの会員中、家事援助に従事する会員は100人程度で、その内30人ほどが2~3件を掛け持っています。

家事援助の受注件数の推移

年度	述べ受注件数(件)	受注額(万円)	述べ従事会員(人)
H29	348	295	574
H30	578	473	786
R1	758	592	996

(注) R1は、令和2年1月末 現在

家事援助は誰にでもできる仕事です

子育てや親の世話をしてきた経験と知恵が生かされる仕事です。掃除、洗濯、調理、病院の付き添い、買い物など日常の家事全般のお手伝いでむずかしい仕事ではありません。

自分の空いた時間を使って、無理なくできることが有りがたいですね。
ときには世間話や昔話に花が咲き、楽しく仕事をしています。

もっと会員が増えると活動が活発になり、ますます元気になれると思います。



家事援助班の元気な仲間たち

これからも「地域の力」となるために会員確保に力を入れて

家事援助は、高齢者世帯からの依頼が中心です。若い世代からの家事や子守りなどの依頼もきていています。地域のニーズに応えられるように、会員の確保を課題として取り組んでいます。

センターでは、定期的な出張説明会の開催や積極的な広報活動を展開して、会員の加入促進を図っています。

家事援助班では、コーディネーターを配置し、働きやすい環境の整備に努めています。

「健康」「会員同士の和」をモットーに歩こう会・料理教室・講演会等を実施しています。
今年も楽しい企画を考えています。多くのみなさんに参加して欲しいですね。
写真／牛之浜コーディネーター



会員のみなさんには、一人が一会員の入会をお誘いする

『一人一会員入会』を目標に声掛け運動へのご協力をお願いします。

職場訪問 ▶▶▶ 「道の駅むなかた」

藤野駅長、大森さん直撃インタビューに答えていただきありがとうございました。

年間160万人を超える集客 安全第一に、おもてなしの心で対応



藤野駅長

道の駅むなかたは創業11年。お陰様で、レストランやパン工房など道の駅全体の来場者数は年間約160万人を超え、7割強が市外からのお客様です。母体である観光物産館では年間売り上げ約16億5千万円。連日、新鮮な水産物や農産物を買い求める人で賑わっています。

毎日多くの人が行き交う中で、職員50数人とシルバーの会員さんがお客様に満足していただけるように働いています。シルバーの会員さんは、商品の整理や試食販売、ホールの清掃、カートの整理、安全巡回など幅広い業務をお願いしています。接客業であるため、いろんな場面にあわれていることだと思いますが、いつも一生懸命に働かれています。この職場が生きがいづくりの場となれば嬉しく思います。

畠違いの職場で、苦手を克服

■仕事で気を付けていることは?

前職は製鉄所勤務で鉄を相手に仕事をしていました。私は、子どもの頃から無口で、人と話すことが苦手でした。道の駅は毎日多くの人が来場されるので、当初は人に酔つたりしてストレスもありました。しかし、『笑顔で接客』を心がけ、今では人との交流も大分慣れてくれました。

■生きがいは何ですか?

3歳の孫との会話を楽しんでいます。また、6ヶ月の孫の高らかな笑い声にも、すっかり癒されています。もう一つの楽しみはペットとの生活です。先日、殺処分になるところの犬を飼うことになりました。家族の一員として大事に育てています。



お客様を出迎える大森さん(左)と嶺さん

健康ワンポイント 繼続してやってみましょう!

おろそかにしていませんか お口の健康

「食べる」「飲みこむ」「話す」「表情をつくる」といった口腔機能は、高齢期に入ると少しずつ低下し、さまざまな病気を引き起こす一因といわれています。「お口の手入れ」と「お口の体操」で口腔機能を維持しましょう。

早口言葉で機能アップ

- 豚が豚をぶったので ぶたれた豚が ぶった豚をぶった
- 狸、子狸、孫狸が にゃんこ こにゃんこ まごにゃんこに化けた

まずはゆっくり、段々早く言えるように練習しましょう。

時間を計ってみて挑戦するのもいいですよ。



互助会・同好会活動日記

令和元年10月11日(金)

スマホ教室



携帯ショップの方を講師に招き、教室を開催しました。電源の入れ方、文字入力の仕方など基本操作（入門編）を学びましたが、早くも次のステップを習いたいとの声も出て意欲満々。スマホを駆使すれば世界が広がるかも…。いざ挑戦！

令和元年11月29日(金)

糸島を歩こう



宗像を出発して、まずはJA糸島が運営する伊都菜彩で下車。糸島の海の幸山の幸が所狭しと並べられ、店内を全部回るには時間が足りませんでした。糸島牛・豚を横目で見ながら、楽しみにしていた牡蠣小屋へ。炭火で焼く牡蠣は「美味しい」の一言。糸島半島探訪は残念ながら車窓からになりましたが、お腹も心も満たされた晩秋の旅でした。

令和元年10月29日(火)

グラウンドゴルフ大会

大会には18チーム109人が参加しました。「ナイスショット」「ナイスオーバー」と笑いと歓声も起り、和気あいあいの中で楽しむことができました。秋晴れのなか、さわやかな汗をかいた一日となりました。



個人戦

川原宏一さん	優勝	南郷景観形成
木村 勇さん	準優勝	宗像を守る会
吉田門平さん	3位	学校管理 A

団体戦

令和元年11月30日(土)

囲碁同好会

岡垣町・福津市・古賀市・宗像市による初の対抗戦が開催されました。我がシルバーでは8人が対戦に臨み、ABパートともに見事優勝を果たしました。

優勝者には、地元産の米10kgが贈られました。



優 勝	伊藤克己さん／宗像(Aパート)
	永田正信さん／宗像(Bパート)
準優勝	廣瀬博喜さん／福津(Aパート)
	西田定次さん／古賀(Bパート)

令和2年1月27日(月)

料理教室

家事援助班が市健康課と食進会の協力を得て、メイドイン宗像で料理教室を開催しました。管理栄養士・柴田さんの震災に備える食料備蓄の話は、防災意識を高めてくれました。

メニューは働く者にとってありがたい時間短縮かんたん料理。25人の参加者は食進会の方の助言をもらいながらもさすが会員さん、慣れた手付きで料理を仕上げました。



互助会研修会・懇親会は中止に

3月13日(金)開催予定でしたが、新型肺炎の感染が広まる事態を受け、互助会幹事会で協議した結果「年一回の機会をこのような形で失うのは残念だが今回はやむを得ない」との結論に至り、中止とさせていただきました。

来年度以降の互助会活動へのご協力とご参加を改めてよろしくお願ひいたします。

互助会会長 馬場 毅

ホッとな話

会員の日々の生活や仕事で感動したことや嬉しかった出来事などホッとな話をみなさんにおすそ分けします。

かわいいイルカたち

天草へ、イルカウォッチングを行つてきました。水族館で見るイルカと違つて大海を自然体で泳ぐイルカに、気分爽快そして感動のひとときでした。
(70代・男性)



中村哲医師のお別れ会に参列して

1月末、一般でも参加できると聞きお別れ会に出かけてきました。改めて同世代でこんなすばらしい人がいたことを嬉しく思いました。ご家族や駐日アフガニスタン特命大使の言葉に胸がいっぱいに…。私も残りの人生、少しでも誰かの役に立てるような生き方を心がけねばとチャペルを後にしました。
(70代・女性)

*みなさまからの投稿をお待ちしています。事務局までお寄せください。

伝 言 板

・ 安全適正就業委員会の報告 ・

2月末で、事故が13件（その内けがは2件）と多発しています。昨年度は会員のみなさんの努力で過去最少の4件となり、県内シルバー優良事業所として表彰を受けたばかりです。このため、委員会では安全就業対策の見直しを進めています。「安全はすべてに優先する。」はセンターの事業運営の基本です。日頃から安全を意識して就業しましょう。

・ 公 開 募 集 ・

センターでは、適正な就業機会を会員に提供するため、年2回の公開募集を実施。現在未就業の方、他の就業を希望される方、就業満期終了の方は、希望する事業所の就業条件を確認して期間内に申請してください。

募集期間 4月1日～4月30日

公開場所 センターロビー内

問い合わせは事務局まで TEL 33-1151

・ 令和2年度 年会費納付のお願い ・

3月中に年会費の納付書を自宅に送付いたします。4月2日～5月31日に納付書を持参し、事務局に納めてください。

・ 総 会 の ご 案 内 ・

日 時 令和2年5月27日(水)
午後1時30分

場 所 メイトム宗像

・ 頭の体操にシニアのドリル ・

日本食生活協会が発行した脳のトレーニングドリルを事務所に設置しています。購入希望の方は事務局に代金を添えて申し込んでください。

- ・ シニアカフェ ドリル&メニュー
306円(税込)
- ・ シニアカフェドリル 認知症予防
367円(税込)

※申込み締切は5月末日。

・ ボランティア活動お疲れ様です ・

毎回、多くのみなさんに参加していただき、感謝いたします。来年度もまた環境整備にご協力よろしくお願いします。



新型コロナウイルスを防ぐために

手洗い・うがいの励行、マスク着用などの咳エチケットが効果があると言われています。併せて、十分な食事と睡眠を心がけましょう。また、できるだけ人混みを避けることも有効と言われています。

仕事に行く際には、検温を行うなど毎日の健康チェックも大切です。

感染症対策をしっかりと行ってください。



編 集 後 記

今年は記録的な暖冬。老骨には過ごしやすく有りがたい。とはいえども止まるところを知らない温暖化。地球の未来が危惧されます。

今号は家事援助班増強への課題、互助会や同好会の活発な活動の紹介。そして事務局からの連絡事項など、盛りだくさんの内容となりました。広報委員8人と事務局スタッフで「読みやすい紙面づくり」「興味ある記事掲載」に努めてまいります。みなさんのご意見ご要望等お待ちしています。

(広報委員長 馬場毅)